

初版作成：2019年11月19日

最終更新：2020年1月22日

お客様 各位

株式会社ディー・ディー・エス

EVE MA サポートセンター

## 【重要】LDAP 署名有効化に伴う EVE MA への影響について

平素は格別のご高配を賜わり、厚く御礼申し上げます。弊社 EVE MA をご利用のお客様へ、Windows セキュリティ更新プログラムによる EVE MA への影響について重要なお知らせがございます。

### 1 概要

2020年3月に公開予定の Windows セキュリティ更新プログラムを AD および EVE MA (AD LDS) サーバーに適用すると、EVE MA サーバーが AD および AD LDS への接続に失敗し、EVE MA クライアントから EVE MA サーバーへ接続できなくなる可能性があります。

そのため、現状では以下のような対策が必要となります。

- (1) 当該セキュリティ更新プログラムの自動適用を回避する。
- (2) AD、AD LDS 側で LDAP 署名を無効化する。
- (3) EVE MA サーバーに対策用パッチを適用する。

引き続き Microsoft 社の公開情報の確認を行い情報のアップデートがあり次第、本資料を更新し、製品サポートサイト (<http://support.dds.co.jp>) に掲載いたします。

### 2 対象ソフトウェア

- ・ EVE MA サーバー
  - ・ EVE MA コマンドラインツール (maconfig、maimport、ma\_temp\_password)
- ※ EVE FA、EVE FA Standalone 版 への影響はございません。
- ※ EVE MA R3.19.0.00 (2019年12月10日リリース) 以降については、AD サーバーの影響に対する対策を行っておりますが、別途 AD LDS サーバーの影響回避の対策が必要となります。

### 3 セキュリティ更新プログラムの内容

2020年3月に公開予定のセキュリティ更新プログラムにて、Active Directory ドメイン環境内の LDAP 通信の安全性を向上するため、LDAP 署名、および LDAP チャネルバインディ

ング (LDAPS 利用時) が規定で有効化されるとの情報が Microsoft 社の Web サイトに掲載されております。

セキュリティ更新プログラムが AD および AD LDS サーバーに対して適用されると、EVE MA サーバーが AD および AD LDS の接続に失敗し、EVE MA クライアントから EVE MA サーバーに接続できなくなる可能性があります。

#### 【参考情報】

[AD 管理者向け] 2020 年 LDAP 署名と LDAP チャンネルバインディングが有効化。

確認を！ Microsoft Security Response Center

<https://msrc-blog.microsoft.com/2019/10/02/ldapbinding/>

ADV190023 | LDAP チャンネル バインディングと LDAP 署名を有効にするためのマイクロソフト ガイダンス

<https://portal.msrc.microsoft.com/ja-JP/security-guidance/advisory/adv190023>

## 4 対策

未確定ではありますが、現状以下のような対策が必要となります。

- (1) AD サーバーおよび EVE MA (AD LDS) サーバーに対して、当該セキュリティ更新プログラムの自動適用を回避する。
- (2) AD、AD LDS 側で LDAP 署名を無効化する。

Microsoft 社 Web サイト (<https://support.microsoft.com/ja-jp/help/935834/how-to-enable-ldap-signing-in-windows-server-2008>) を参考に、AD、AD LDS サーバーのレジストリで下記レジストリ値を設定し LDAP 署名を無効化する。

#### 【AD サーバー】

キー：HKEY\_LOCAL\_MACHINE¥SYSTEM¥CurrentControlSet¥Services¥NTDS  
¥Parameters

名前：LDAPServerIntegrity

種類：REG\_DWORD

値：0

#### 【AD LDS サーバー】

キー：HKEY\_LOCAL\_MACHINE¥SYSTEM¥CurrentControlSet¥Services¥<AD  
LDS インスタンス名>¥Parameters

名前：LDAPServerIntegrity

種類：REG\_DWORD

値：0

※ AD LDS インスタンス名がマニュアルと同じ「MAdb」の場合、<AD LDS インスタンス名>は ADAM\_MAdb となります。

※ AD、AD LDS サーバーが複数ある場合、すべてのサーバーに対してレジストリを設定する必要があります。

※ 上記レジストリ値での影響回避は、Microsoft 社公開情報上で明記されておらず、推察となります。

(3) EVE MA サーバーに対策用パッチを適用する。

パッチの公開日は 2020 年 1 月中旬を予定しておりましたが、AD LDS サーバー側の対応を追加するため公開を延期いたします。現状では、1 月末の公開を予定しております。

## 5 変更履歴

2019 年 11 月 19 日 初版作成

2019 年 11 月 26 日 更新情報はありませぬ。

2019 年 12 月 3 日 更新情報はありませぬ。

2019 年 12 月 11 日 「2.対象ソフトウェア」「4.対策」の内容を更新。

2019 年 12 月 17 日 更新情報はありませぬ。

2019 年 12 月 20 日 セキュリティ更新プログラムの公開予定日を「2020 年初頭」から「2020 年 3 月」に変更。アップデート用パッチの公開予定を「2019 年 12 月末日」から「2020 年 1 月中旬」に変更。

2020 年 1 月 8 日 更新情報はありませぬ。

2020 年 1 月 14 日 AD LDS サーバーに対する影響を追加。

2020 年 1 月 22 日 AD LDS サーバーに対する影響の内容を更新。

次回更新は 2020 年 1 月 29 日を予定しております。

以降、毎週水曜日に内容を更新いたします。

以上